

小清水赤十字病院だより

KOSHIMIZU RED CROSS HOSPITAL NEWS

Contents

- 医師コラム
- 小清水神社例大祭 御神輿

Vol.6

虫の声が秋を深め、身体の冷える季節となりました。皆様体調の方はいかがでしょうか？
赤十字だより第6号は長戸医師による『冷え症』のコラムと、小清水神社例大祭の御神輿の様子をご報告します。

～その冷え症なんとかなるかもしれません～ 文/長戸 孝道 (内科医師)

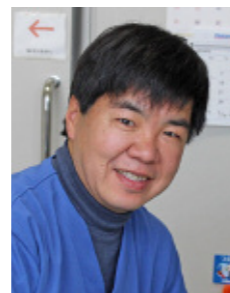
皆さん体の冷え、頻尿、しびれなどの症状で困っていませんか。なかなか良くならない多彩な症状が実は冷えからくる症状かもしれません。むしろ私は冷えていない、むしろ火照る方だというそのあなた。最近増えている隠れた冷えかもしれません。

冷房の完備された現代。体の表面は火照っているが体の芯が冷えたり、関節が冷たいなどの症状があったら要注意です。

さて、日常よく女性に見受けられる冷え症。女性のライフサイクルから病気を考える上で一日のリズム、一生のリズム以外に男性にないリズムとして生理を伴う月のリズムがあります。特に生理のある年代とその前後は女性特有の配慮が必要になることもあります。今回お話ししている冷え症や起立時の浮腫、めまいなどは漢方薬が有効の場合も数多くあります。ほかにも女性の病気は頭痛や神経痛も含めて寒冷刺激や冷えで病気が悪化するきっかけにもなります。

また、最近では若年層から高齢の方に至るまで男性でも冷えがなさそうに思える人でも実は体の芯が冷

えている隠れた冷え症が見つかる場合もあります。体の冷えを治すことで頻尿やしびれなどの症状が軽くなる場合もあります。なかなか良くならない体の不調を感じたらまず健康診断を受けましょう。そして悪いところがないのに症状が続く場合は内科外来を受診されて漢方治療を行ってみるのもいいでしょう。



- ・プロフィール
(1.出身大学、2.専門分野、3.学位・認定等)
- 1.日本医科大学(平成6年卒)
 - 2.肝臓内科、一般内科、内科救急
 - 3.日本肝臓学会肝臓専門医、日本医会認定産業医、日本救急医学会

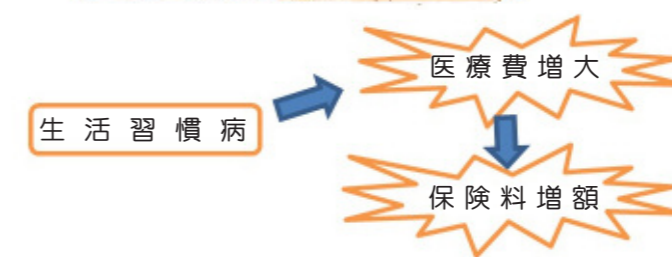
長戸先生の診察日は
毎週木曜日の午前10時から午後、金曜日は午前・午後となります。
冷え症の方や漢方に関心のある方は長戸先生の診察を受けてみてはいかがでしょうか？

～小清水神社例大祭の御神輿が病院に来ました～



8月28日(木)、小清水神社例大祭の日に今年も御神輿が当院に来て下さいました。当日は晴天で天候にも恵まれ、御神輿を担ぐ方々も大汗をかきながら大きな声で元気よく練り歩いていました。

正面玄関前では御供物を捧げ、神主による病院繁栄祈願の祝詞をあげて頂き、職員一同神妙な面持ちで聞き入りました。御神輿の方々は、入院中で動けない患者様のためにわざわざ病院横まで移動してご披露して頂き、誠に感謝いたします。



受けましたか？

特定健診 (みなし健診)

国民健康保険にご加入されている
40歳～74歳のみなさまへ

生活習慣病により一人一人の医療費が増えると、国保が負担する医療費も増え、結果的にみなさんが支払う国民健康保険料の増額へとつながります。
生活習慣病などの早期発見のため、特定健診を受けましょう！

11月より『みなし健診』を始めます！

このたび、11月より小清水赤十字病院で『みなし健診』を新たに実施することとなりました。
『みなし健診』とは、治療などで病院に通院している方が、病院で受けた検査結果を町へ提出することにより、特定健診を“受けたことにする(みなす)”ことをいいます。
新たに健診を受けるのではなく、“病院で受けた検査結果を町へ提出するだけ”なので、料金はかかりません。(治療費は、通常どおり自己負担がかかります)

ただし、下記の全ての検査結果が必要となりますので、病気の症状によっては必要なデータが不足している場合があります。その場合は、特定健診を受けてください。

○必要な検査内容

- ☆問診及び診察
- ☆尿検査(糖・たんぱく)
- ☆血圧測定
- ☆血液検査(脂質・肝機能・血糖検査)
- ☆身体測定(身長・体重・腹囲)

※『みなし健診対象者』に該当すると思われる方には、役場から11月頃に別途詳細なご案内をお送りする予定です。

【お問い合わせ先】 保健福祉課医療保険係 ☎ (62) 4473